

【市立病院跡地活用の市民提案】

文書はそのままに写しています。このため、誤字もそのままの状態です。

住所・名前は個人情報の関係から削除しています

(12/15 ~ 12/20 受付分)

提案 - 1 病院跡地利用の提案募集について できましたらスポーツ施設を お願いしたいです。 プールや卓球 バトミントン ボーリング場など スポーツを楽しめる施設を希望します (メール)

提案 - 2 新町交流センターのような体育館と色々なサークルが利用できる部屋を合わせ持つ施設。生活保健センター、東部会館も遠いのでプールも希望します。
(メール)

提案 - 3 12月15日付けの広報を見て私の提案をさせていただきます。

(案) 市民の健康増進を目的とした「スポーツ施設」をメインとし、これに付随する施設を併設する健康志向の施設を提案します。

例1 多摩市にあるアクアブルー

例2 国分寺市では、公共施設としていますが、西国分寺駅東地区に民間事業者が設置する「スポーツクラブを核とした」再開発計画が決定された新聞記事が掲載されていました。
(メール)

提案 - 4 温泉施設希望します。

(メール)

提案 - 5 「スポーツ施設」を希望します。お願いします。

日野市内は体育館が少ないと思います。どうしてもスポーツ施設をお願いします。又は「社会福祉センター」も！！ (F A X)(住所・氏名なし)

提案 - 6 スーパー銭湯のような、気軽に行ける温泉施設。以前、テレビで、日野病院の跡地に温泉が沸くような話が出てました。騒音問題などがあって、着工にはいたってないようですが・・・どのみち、20号バイパスが完成するのなら、店舗が増えたりも時間も問題だし、経済効果もあがるので、賛成です。24時間営業とかにしなければ、問題ないのでは？

家から歩いて行ける所に、温泉があったら、どんなに幸せか...病院でも、温泉療法なんて

考えられたりして。(メール)

提案 - 7 スポーツ施設 中央福祉センター 希望します！！

(葉書)(上記5.と同一人物と思われる)

提案 - 8 市立病院跡地は、老人保健施設か特別養護老人ホームか市営住宅の建設を希望します。民間業者に売却して、または委託して住宅環境を破壊するようなことはしないでください。(葉書)(住所・氏名なし)

提案 - 9 最初の案通り、ぜひ温泉を作ってください。風呂屋がなくなってこまっています。(FAX)

(12/21～12/28 受付分)

提案 - 10 温泉

(葉書)

提案 - 11 温泉

(葉書)

提案 - 12 提案のファイルを添付いたします。よろしくお願いいたします。

市立病院跡地利用についての案

(1)『広場』

ヨーロッパの町の中心にあるような、休日には野菜、果物、日用雑貨を売る市場にも変身できるような広場はどうでしょうか？普段は買い物や散歩の途中にぶらっと立寄り、顔見知りの人とおしゃべりしたり、こどもたちが遊んでいるのを眺めたり。ときどきアイスクリーム屋さんや、紙芝居屋さん、焼き芋屋さんもいたりして。

広場の一角にステージがあり、音楽会、映画会、講演会、ショーなどのイベントも可能だとより楽しいと思います。ほかの公園とは違う、シンボリックな意味合いが増すでしょう。

広場のまわりはぐるっと石造りのベンチで囲い、腰掛けられるようになっているとよいと思います。夏場には木陰など居心地のよい場所があるとよいでしょう。フロアは石やレンガ敷きなど、時間とともに味わいを増すような素材にします。市場として使うとき、テントやパラソルをたてられるようあらかじめ工夫しておくとうよいと思います。また地中に雨水タンクを埋め、地上に井戸のポンプを出しておき、打ち水や子供の遊びに使うのも楽しいです。ポンプをこぐだけでも面白いので(非常時に使えるかもしれませ

んし)。とにかく居心地がよく、ここに立ち寄ることがちょっとした楽しみになるような場所にすることが大切です。

この案のメリットは、大きな建造物が要らないので作るためのコストがおさえられること、メンテナンスが楽なことがあります。また使い道はいくらでもあるので、時代の流れや世代の交代にすたれることもないと思います。さらに、地域の人間関係が希薄になりつつある今日、町の中に組織の枠にとらわれない交流の場、広く地域の人同士が顔見知りになれる場所があることは、次第に重要性を増すことでしょう。

(2) 『市民農園』

土地を区分けして、希望する市民に農園として利用することを条件に貸し出したらどうでしょうか？ やってみたいくても、家ではなかなか家庭菜園をつくるスペースや条件が揃わない人は多いと思います。農薬や化学肥料は使わない、などの約束事をきめた上で、それぞれの人が自由に野菜や切り花、ハーブなどの栽培に自分のスペースを活用すれば、土地は有効利用されるし、エコロジ的にも美観的にもよいと思います。ほかの区画で作業している人との交流も生まれるでしょう。必要なものは、散水のための雨水タンク、水道ぐらいですみます。

以上2つを提案いたします。

(メール)

提案 - 13 埼玉県から日野市に引越してきました。

まだ、日野のことはよく、わかりませんが……。基本的に老若男女が利用できる施設が理想ですが、個人的には商業施設、スポーツ施設(プール、ジム)ジムは大和田の東京都の施設のように単発で利用しやすくしてほしい。入会金 月額利用料がかからない気軽に空いた時間に通いたい。子供のスイミングスクールや映画館、トイザらス、イトーヨーカドーなどがのどましいが非行とかにも影響があるかどうか心配。また、交通量が増えることも不安だ！(メール)(住所・氏名なし)

提案 - 14 最初の案通りにぜひ温泉を作ってください。風呂屋がなくなって困っています。是非お願いします。

(FAX)

(1/6～1/20 受付分)

提案 - 15 病院跡地利用の提案

A. 望まない条件

1. 早朝又は深夜利用出来る施設
2. 多数の車がひんぱんに利用出来る施設

理由

1. 五小、二中のある文教地区だ。
2. 病院跡地周辺は第1種低層住居専用区域だ。

- 3.大型店舗群に囲まれた商業地区ではない。
- 4.市立病院がある。
- 5.病院の向かいに薬局があり、バイパスを渡る（高齢者が多い）の安全確保が必要。
- 6.バイパス貫通により、他市からスーパー銭湯や量販店を目指して車で来店する人が多くなり、車の通行量が一層ふえて、騒音、排気ガス、交通事故の危険が増す。
- 7.多摩平は「多摩地区の田園都市」と言われるように、40年以上もの歴史を持つ緑の多い落ち着いた住宅地だ。多摩平団地も建て替えに当たっては団地住民の意向で緑を多く残し、団地名も「多摩平の森」と名付けた。跡地利用は、このような地域の特色に沿って行ってほしい。

B．希望する条件

- 1．周辺住民の迷惑にならない施設
- 2．市民対象の施設であり、車で来る他市住民の為の施設ではない事。
- 3．市民（乳幼児、高齢者、障がい者も含む）の生活を豊かにするような施設。
- 4．多摩平は住民の高齢化が進んでいると同時に、団地の建て替えやマンション建設により、乳幼児もふえている。その両者が利用できる施設。

C．私の希望する施設

- 1.中央公民館、福祉センターの移設新築（今ある場所は交通の便が悪い。その上、建物が古すぎる）
- 2.保育園（病院の移転で借移転したのだからもともどす）
- 3.介護予防施設、リハビリ施設、入浴施設（スーパー銭湯ではなく普通の銭湯）
- 4.公園（多摩平第1公園は球技場が中心で、殆どの利用者が球技を集団で楽しんでいます。球技は場所をとります。というわけで、別のタイプの公園が必要です。病院帰りの人、幼児、高齢者、障がい者が安心して憩える公園がほしいものです。車椅子でも利用出来る安い喫茶店のある公園がほしいのです。球技場は困ります。）

さて、この度私の意見を提出するに当たり、私は市の公開文書を再度読みました。その中の、腑に落ちない点を以下に記します。

資料

1.7/15〔企画調整課資料〕より

・検討会の検討内容

現状の維持

市が公共公益施設を建設

土地を売却

土地の有効活用

上記の整理により方向性が確認されたら、その方向性に対応した検討を行う。

2.7/15〔市民公募選定基準〕より

- 3．市として跡地の活用についての整理から検討を改めて行っていくという点

市として、1 から整理もしていくつもりでいるため、ナチュラルな姿勢であり固執した意見を持っていないレポート内容となっているか

3.9/6〔第1回会議要点録〕より

3. 検討会のルール

・スーパー銭湯の話は、市の案件として保留扱いとして、ゼロの部分から検討会で検討していく

4.〔第5回会議要点録〕より

・市職員から「市民の提案募集に際し、公共施設の建設を考えないこと、土地を売却しないことの2点を明記したい」との発言がありました。

腑に落ちない点

1. 検討会長から 1/21 に説明していただきたい事

- ・ 7/15 の企画調整課資料及び市民公募選定基準を見る限り、市の方針は 1 から整理していく方向です。市のプロジェクトチームで整理した 4 つの検討内容を検証・整理して方向性を確認し、その方向性に対応した検討を行うと書いてあります。そして 4 つの検討内容の中には“市が公共公益施設を建設”という項目も含まれます。
- ・ それを覆す発言が 11/13 に市側から出たのは驚きでした。即ち「公共施設は建てない。土地は売却しない」です。これは市民の信頼を裏切る発言で見過ごす事は出来ません。更に要点録を読み返しても、検討会が市プロジェクトチームの整理した 4 つの検討内容を検討した形跡は見当たりません。にもかかわらず、12 月 15 日号の広報に市の見解を掲載しました。これはどう判断すべきでしょうか？
- ・ 検討会は 4 つの検討内容を検討しなかった。だが、市が出した方向性は認めた。という事ですか？それとも、検討会は市が出した方向性を認めていないと判断しているのでしょうか？

2. 市職員から 1/21 に説明していただきたい事

7 月時点では病院跡地利用の選択肢のひとつに〔市が公共施設を建設〕という項目があった。11 月 13 日の会議で市はこの選択肢を否定した。7 月から 11 月までの間のいつ、誰が、どんないきさつで、この決定（公共施設の否定）をしたのですか？自然堂との契約がどうなったのか市側からの説明がないまま会議が進んでいます。自然堂との関係をはっきり説明して下さい。以上宜しくお願い致します。

(F A X)

提案 - 16 閑静な住宅地、前が病院の所にネオン輝く不徳多数の人が、来るスーパー銭とは必要ありません近隣多数あります。

小生の提案

半分をリハビリ施設（民間でも）半分为定期借地権付き分譲住宅

定期借地権付き分譲住宅及び分譲住宅にて売却（ミニ開発は行わない）

住宅展示場
(メール)

提案 - 17 元市立病院跡地の要望

トレーニングジムとか介護リハビリ付きデーサービスとか、温泉付きリラックスゼーションと、色々ありますが絶非にと要望するのは、認知症、老人患者の病院を作って貰いたいと思います。病気になっていても予程重症でないと他の患者に迷惑がかかるからと、入院してもすぐ帰され、自宅で付き添って看護出来ない場合もあります。この先老人が増えるのでせっかく市民の空地なら、何とか願いを叶えて貰いたいと存じます。デーサービスもショウトステイも体が悪いと断られます。(葉書)

提案 - 18 病院跡地利用の提案

スーパーマーケット
三和スーパーみたいなタイプの店
美術館
芸術作品等展示館
フィットネス関連
老若男女共に利用可能な施設 (封書)

提案 - 19 跡地利用は「銭湯」または「温泉風呂」を希望します。

年をとってくと家族数が少なくなるうえに、浴槽の掃除を腰をかがめて行うのは大儀になります。車利用者からはしっかり駐車料をとって快適なおフロを作って下さい。長寿者の健康のために。(葉書)

提案 - 20 日野市立病院跡地利用(案) - 1

日野市民の大切な“日野市立病院跡地”の利用を広く日野市民に(案)を求める状況になったことを日野市民として非常にうれしく思います。

いままで市役所の担当部署の方々が苦労して利用案を纏めてくれたことには感謝いたします。しかしこれらの案はあくまで限られた人たちの考えや発想ですすめられ、日野市民のニーズ、希望を吸収したものとは言えず、日野市民が賛同し、喜ぶ内容の案ではありませんでした。

今回の新しい募集では、期待より少ない提案、内容かもしれませんがより多くの、病院跡地の有効利用を考えた人たちの願いとニーズをあらわしたもので、市の提案とは異なったものが多く含まれているものと思います。

また、提案の内容も単純な表現や端的な表現が多いと思いますが、それらを分析し、肉付けしていくのがこれからの委員会の役割と思ひます。

私の（案）もささやかな内容かもしれませんが、ご検討をお願いします。

「具体的な利用案 -1」

私は病院跡地利用（案）の一つとして、“新しいタイプの保育園施設の設置”を提案します。

市立が望ましいですが、私立でもよいです。

現在 日野市には2005年（平成17年）3月1日現在で市立保育園が12、民間保育園が14あり、各々1279人、1143人の園児が保育されています。このほかに、小規模の保育室、保育ママなどの形態の保育施設や日野市外の施設に依存している状況です。

一方保育園の申し込み状況を見ますと、市立保育園へは年間 655人が希望して、348人だけが入所、私立保育園では市立保育園に入園できなかった人も加わり、1503人が入園を希望し、782人が入園しています。

実際には経済的な理由で市立および民間保育園に入所できない幼児がたくさんいると予想され、マンションや戸建住宅が急増している日野市中心部では入園待機幼児が大勢いると聞いています。

一方、入園費用を調べてみますと日野市における、園児一人当たりの年負担額は下記のような内訳になっており、市および国、都の補助に依存していることがわかります。

国	126、252円
都	276、958円
日野市	958、896円
保護者	171、672円
受託分	7、464円
合計	1、540、440円

また、日野市における保育園運営経総費は平成16年度で総額 3、925、867、124円に達しています。すなわち年間約40億円です。

このうち 市の運営費が13.7億円（35%）、園児側は9億円（23.3%）です。

これらを含めて、日野市の市立、および民間保育園に対する補助費を総合的に見直して、少子化、子育て支援の立場で有効で、効率的な予算配分、予算の見直しを実施していただきたいと思います。

日野市立保育園に入園するには、保育所入所選考基準があり、居住外労働日数、自営の居住内労働日数、出産、心身障害者、介護、災害 その他の条件で指数が定められており、加算点数の多い順に入所できるようになっています。

収容人員の関係で当然の選定手段だと思いますが、現在の少子化や働く若い女性、働

きたい女性に対して収容人員増や選定法を再考する必要があると思います。

また、保育料金を見ますと市立保育園が「保護者負担金徴収基準料金」に定められ、収入によって異なりますが、民間（私立）保育園に比べて、非常に保護者の負担が少なくなっており、希望者は多いですが収容能力の関係で入園で切る幼児は少数に限られています。最近の新聞、雑誌などで多く述べられているように、若い人が出産して勤務が続けられる環境でなく、子育てのために会社を辞めたり、経済的な理由で出産をやめる人が増えています。

この対応を国だけでなく、日野市もできることから実施してほしいです。幼児を預かる場所として、このほかに教育委員会に所属する幼稚園がある。

日野市立幼稚園は第二、三、四、五、七の5幼稚園に、4，5歳児が各々187，224人の合計413人（平成17年5月1日現在）が在籍する。少子化が進行している現在、保育園と幼稚園に分けるのではなく、教育委員会と子ども部保育科に分ける縦割りシステムでなく、統合して総合的に保育と教育を実施すべきではないでしょうか。

現在、日野市では小学校、幼稚園も市内の各地域の人口の構成と動向により、統廃合が行われています。

幼稚園、保育園もこの際、病院跡地利用を基点に、老朽化したもの、減少している地域を考慮して統廃合を進めたらよいと思います。

ひとつの例として 多摩平保育園は当初、病院跡地に移設予定でしたが、変更になり、公団からの借地に仮校舎をたてて運営されています。

この多摩平保育所を当初の予定通りに移設して、いくつかの小規模保育園を統合して、効率的で、経済的、新しい形での校舎を考えていただきたいと思います。

もし、不可ならば公募してより市民の希望に適合した保育園を誘致、公募するのもひとつの案であると考えられます。

通学が最近の幼児、児童に対する事件を考えて各自の送迎、送迎バスの効率的な運行が考えられます。跡地は広いので園内に送迎駐車スペースも十分取れます。 付近住民、児童の通学路に考慮した車の出入り口と駐車場の配置を設定してください。

ぜひ、市の中心で、交通の便がよく、広さが確保できる近隣のモデルとなる保育園を設置を希望しています。

少子化に対応するため政府は少子化担当大臣をおいて、本格的に動き始めました。しかし、日野市としてもごみ削減で半減させて、ワースト2から、モデル地区になった実績もあり、市のトップと運営責任者が縦割りのシステムを乗り越えて、協力して検討すれば少子化を食い止め、子育てをする若い人に子供をたくさん作れる環境をあたえることができると思います。

現在の家庭は、昔の大家族から次第に欧米型の核家族化が進行しています。

そのため、両親、祖父母が共同生活をして家族の相互扶助、親から子への習慣、生活方法、子育てなどを伝承する機会は失われ、子が親から学ぶ機会も少なくなっています。また、人口の都市集中により、親子が離れて生活することが多くなり、親からの生活全般の送り方、習慣、しつけなどが十分に授けられずに育ち、生活する若い人は増えています。日野市の統計を見ると、平成16年度で子育て相談の受理件数は1481件で一ヶ月に120件もの相談が寄せられています。

特に、0歳~1歳児に関しては546件と全体の38%に達しています。

これは日野市の子育て部に寄せられたもので、実際に相談を希望している人は、相当数いると考えられます。

私はこれらに対応するために、新しい保育園にいつでも相談に応じられるように、経験豊かで、いろんな相談に応じられる人を新しい保育園に常駐させる部門を設置してもらいたいと思います。このような部門があれば、お母さん代わりにいろんな相談や必要に応じ、また適切な機関や部署を紹介することもできます。このような市の子育て部の相談窓口機能をさらに広げた常設の出産、幼児に関する相談室を備えた保育園にしてもらいたい。

日野市の子ども部では、“ひのっすくすくプラン”で見えるように日野市の次世代育成支援計画を練り、懸命に努力されていることも承知しています。

しかし、市の一部門では限界があります。市のトップと市政責任者が市全体と将来を考慮した視点から判断し、決断しないといけない規模の問題です。

市のトップの方は将来を考えて子育て支援を検討し、計画を立案してください。

最近、業務の関係で福島県の会津坂下町役場を訪れ、管理下の坂下町立保育園を見る機会がありました、その保育園は人口減の対策等も考慮して、新設されたもので、一階建て、広く、床暖房がつき、各部屋は広い廊下を中心にいろんな部屋と施設があり、静かな雰囲気でした。このような施設があれば、保護者も安心して預けられ、生活できると感じました。市の関係者の方は、機会をもうけてぜひ、一度見てください。いろんな点で参考になると思います。

以上 提案を纏めますと

「市民と時代に適合した保育園の設置」

その条件として

- 1．子育て支援型の保育園。
- 2．幼児の安全と保護及び災害予防を考慮して、平屋建てとし、床暖房の保育室、遊戯室 及び学習室にする。
- 3．保護者の共働きも考慮した保育時間にするために

従来の AM 7 ~ PM7 を AM 6 ~ 8 と拡大した保育時間。

- 4 . 余裕のある収容能力の確保。
- 5 . 幼児の安全と保護者の利便性を考慮した送迎バスの運行と送迎可能な停車場及び駐車場の確保。
近隣の住民の歩行や児童の通学路を考慮した出入り口の設定。
- 6 . 若い人が安心して出産し、働きに出られる保育園の提供。
- 7 . 常時 保護者の出産、育児、その他 幼児に関する相談を受けことができる出産、幼児相談センターの併設。
- 8 . 市内の市立、民間保育園のモデル保育園となり、相互交流の中心的な役割を果たす。
- 9 . 近隣の自治会等と交流をはかり、円滑な保育園の運営を行う。
- 10 . 保育に資格がある人や経験のある人のボランティアの採用や活用を行い、雇用を広げ、運営費の節減をはかる。
- 11 . 日野市の補助を得て、第三者の運営委員会の監視の下で合理的な経営を行う。民間に土地を貸与して運営をさせるときは、補助を与えるとともに、上記のような条件を付与する。

以上

備考)

上記の文章にある数値などは、日野市の統計資料等を参考にしました。

一般的な考えをお汲み取りいただき、数値などに誤りがあればご容赦ください。

(メール)

提案 - 21 市立病院跡地を温浴施設として利用することについての提案

平成 17 年 12 月 15 日発行の「広報ひの」により募集のあった、市立病院跡地利用について提案をいたします。

この病院跡地につきましては、民間事業者の企画力を生かした提案方式で、事業用定期借地権を設定し有効活用を図るため公募がされ、慎重な審査を重ねた結果、温浴施設を運営する民間事業者を借地契約の交渉事業者として選定されたことを伺っています。

その土地利用は、市民の健康促進につながる事業として、幼児から年配の方まで全ての世代が楽しみながら、憩い・交流の場となりうる計画であると思います。また、市民コミュニティ施設を併せ持ち、近隣の景観にも十分配慮した建築計画であることも伺っております。

以上のことから、当初の計画による温浴施設事業者の活用を提案するとともに、この病院跡地は市民の貴重な財産でありますので、早期の土地活用が実現することを願っております。なお、実現した場合については、幅広く市民が利用できるように、できるだけ廉価な利用料金の設定を希望いたします。

他所の例では、1,000 円～2,000 円(2 時間から閉所まで)が多いので、2 時間まで 1,000 円、3 時間 1,500 円程度の料金ですと大いに賑うと思います。(FAX)

提案 - 22 市立病院跡地を温浴施設として利用することについての提案

平成 17 年 12 月 15 日発行の「広報ひの」により募集のあった、市立病院跡地利用について提案をいたします。

この病院跡地につきましては、民間事業者の企画力を生かした提案方式で、事業用定期借地権を設定し有効活用を図るため公募がされ、慎重な審査を重ねた結果、温浴施設を運営する民間事業者を借地契約の交渉事業者として選定されたことを伺っています。

その土地利用は、市民の健康促進につながる事業として、幼児から年配の方まで全ての世代が楽しみながら、憩い・交流の場となりうる計画であると思います。また、市民コミュニティ施設を併せ持ち、近隣の景観にも十分配慮した建築計画であることも伺っております。

以上のことから、当初の計画による温浴施設事業者の活用を提案するとともに、この病院跡地は市民の貴重な財産でありますので、早期の土地活用が実現することを願っております。なお、実現した場合については、幅広く市民が利用できるように、できるだけ廉価な利用料金の設定を希望いたします。(FAX)

提案 - 23 市立病院跡地を温浴施設として利用することについての提案

平成 17 年 12 月 15 日発行の「広報ひの」により募集のあった、市立病院跡地利用について提案をいたします。

この病院跡地につきましては、民間事業者の企画力を生かした提案方式で、事業用定期借地権を設定し有効活用を図るため公募がされ、慎重な審査を重ねた結果、温浴施設を運営する民間事業者を借地契約の交渉事業者として選定されたことを伺っています。

その土地利用は、市民の健康促進につながる事業として、幼児から年配の方まで全ての世代が楽しみながら、憩い・交流の場となりうる計画であると思います。また、市民コミュニティ施設を併せ持ち、近隣の景観にも十分配慮した建築計画であることも伺っております。

以上のことから、当初の計画による温浴施設事業者の活用を提案するとともに、この病院跡地は市民の貴重な財産でありますので、早期の土地活用が実現することを願っております。なお、実現した場合については、幅広く市民が利用できるように、できるだけ廉価な利用料金の設定を希望いたします。(FAX)

提案 - 24 跡地利用は「体育館」を希望します。

私はアーチェリーをしたいのですが、このほかにも老若男女が楽しめるような施設を備えた体育館をのぞみます。(葉書)

提案 - 25 市立病院跡地を温浴施設として利用することについての提案

平成 17 年 12 月 15 日発行の「広報ひの」により募集のあった、市立病院跡地利用について提案をいたします。

この病院跡地につきましては、民間事業者の企画力を生かした提案方式で、事業用定期借地権を設定し有効活用を図るため公募がされ、慎重な審査を重ねた結果、温浴施設を運営する民間事業者を借地契約の交渉事業者として選定されたことを伺っています。

その土地利用は、市民の健康促進につながる事業として、幼児から年配の方まで全ての世代が楽しみながら、憩い・交流の場となりうる計画であると思います。また、市民コミュニティ施設を併せ持ち、近隣の景観にも十分配慮した建築計画であることも伺っております。

以上のことから、当初の計画による温浴施設事業者の活用を提案するとともに、この病院跡地は市民の貴重な財産でありますので、早期の土地活用が実現することを願っております。なお、実現した場合については、幅広く市民が利用できるように、できるだけ廉価な利用料金の設定を希望いたします。(FAX)

提案 - 26 日野市立病院跡地利用の提案

これから増えてくる年配者や若者の活性化のための市民の憩いの場の設置の提案をさせていただきます。

日野市内には地域交流のために、公園内やいろんなところに小規模の会館があります。しかし、ほとんどが老朽化しており、狭い、古い、場所が悪い、車で行けない、使用手続きが面倒であるなど、現在の市民のニーズに合わずあまり使われることもなく、放置されているところが多いです。また、最近立てられた多摩平の図書館の 2, 3 階に設けられたものは会議室タイプで、利用者が多いですが市民の憩いの場としては適していません。

市民から温泉施設の復活を希望する意見がありますが、これは昔の銭湯をイメージしたもので、年配の人たちが気軽に行ける憩いの場所を求めている意見だと思います。これからは年配者が増え、私も含めてこれらの人たちは憩いの場所を求めています。また、若い人たちはエネルギーを発散する場所を求めています。畳敷きで、話し合える場所、合唱練習室、卓球やダンスができるような小規模のスポーツ室、体力をつけられるリハビリ室、ボイラーを使用した小規模のプール施設(ジャグジーを併設)などを備えた交流センターができればよいと希望しています。さらに絵画や陶芸などの趣味を楽しみ、発表するような部屋もほしいです。

また、若い人たちの希望するフィットネスクラブのようなものもあわせた施設ができれば、なお活性化してよいと思います。いろんな安全を考慮して、平屋はせいぜい二階建てで部屋の配置はいろいろ考えられます。

日野市は“清流の町”といわれていましたが、最近マンションが増え、森林が減り、清流が消えようとしています。このうえ、温泉の採掘や地下水の利用増はこれに、拍車をかけるようなことになります。ぜひやめてください。

市で計画していた温泉施設は多摩テックや近隣の町にいくらでもあり、いまさら、このような市民の大切な土地に設置するような施設ではないと思います。病院跡地は市民が自家用車、バス、徒歩でこられるよい場所です。立地条件のよい場所に、ぜひ市民の憩いの場所を設置してください。

(メール)

提案 - 27 市広報、HP を見て提案させていただきます。

市立病院跡地の利用として、現在仲田自然体験広場（スポーツ公園北側）に建設予定とされている体育館の建設を提案します。

豊田駅からも近く、市の中央を走る（20 号バイパスとも接続予定の）道路の途中と言う事もあり、南平体育館に替わる市の体育館の立地としてどうでしょうか？

漠然とした提案ではありますが、討議・検討のほどよろしくお願いします。

平成 18 年 1 月 14 日（土）(メール)

提 案 - 28 2 0 0 6 年 1 月 1 3 日「市立病院跡地活用への提案」
跡地利用の基本概念として

「緑と清流のまち日野」がさらなる文化的発展を目指す拠点となるべき
施設建設を強く要望・提案する

市民の文化的活動への還元が期待できる施設を建設する

日野市合唱連盟としての立場から

50 人程度収容可の合唱（および音楽）の練習ができる室（防音・ピアノ常設・イス等）がある

演奏会・講演会等が催事可能な多目的ホール（楽屋付）がある

会議室および集会室（大・中・小、飲食可能）がある

作品展・展示会等が出来るスペースがある

提案理由

約 30 団体、6 0 0 人以上が加盟する当連盟の各団体は常に練習会場確保に苦渋している現状である

ピアノ常設の合唱練習に適する会場が市内には絶対的に不足しているためである

近隣自治体と比較してもその差は歴然としており、他市の会場を利用せざるを得ない状況である

日野市民が日野市内で音楽（文化）活動できないのは理不尽である

(メール)

提案 - 29 2006年1月14日 市立病院跡地活用市民提案

新選組の里TAMADAIRAファーマーズ・センター（案）

企画意図

かつて都市近郊農業のまちとして名を馳せた日野市ですが、押し寄せる都市化の波、農家の高齢化・後継者不足等の要因により、その面影は失せるばかりです。

一方で、市民の志向は、経済効率優先から、人と人の関係性や、地域と人間の関係性を取り戻そうとするスローライフや、ロハス（Lifestyles of Sustainability）な生き方を求めるといった人間らしさを志向するという時代に入ってきました。

また、地球温暖化をはじめとする深刻な地球環境の悪化は、気付いた地域から行動を起こさない限り、CO2の削減目標さえも達成することはできません。

このTAMADAIRAファーマーズ・センター構想は市民の、そして時代のそんなニーズを満たすものであり、環境先進都市日野のまちの名を高め、「農あるまちづくり」、「安心・安全なまちづくり」、「ひのっ子の次世代育成」にリンクするものです。

施設概要 日野産農産物・加工品直売所

スローフード・レストラン（新選組村民食堂）・弁当・給食仕出しセンター併設

会費制高級市民農園（1区画年間10万円）

クラブハウス（シャワー・キッチン・サロン）

こども体験農場

生ゴミ堆肥化の集積基地

駐車場

* 目に見えない多くの経済効果

日野市の新しいイメージ作り『持続可能な自治のまち日野』

CO2の吸収、雨水の浸透

生ゴミ堆肥化の集積基地

避難場所の確保

ひのっ子の健全育成・環境学習の場づくり

市民の健康福祉の増進・医療費の削減

新しいロハスな暮らしの情報発信基地

全国からくる新選組ファンへのもてなし（新選組村民食堂）

地域の雇用創出・農業振興

* 現在、都市近郊のスローフード・レストランの人気は高く、年商10億円を超えるところが出てきている（メール）

提案 - 30 市立病院跡地利用に関する提言

2006年1月12日

1. 原則

市立病院跡地は市内の一等地に広い敷地があり、その利用方法は他の自治体のモデルになるような見識の高いものにすることが必要である。また、一度手放したら再度の入手は困難なことから売却は慎むべきである。

2 . 賃貸収入より公益性を優先する

2.1 公益性の高い社会福祉法人やN P Oへの貸し出しを第一優先に検討する。

利用の公募を行う際に、第一枠として公益性の高い社会福祉法人やN P Oに働きかけを行う。優先すべき社会福祉法人やN P Oの例としては、身障者の受産施設(ヤマト財団などが例)、医療支援施設(ペアレンツハウスやマクドナルドハウス、グループホームなどが例)、人道支援N P O等があり、市側からそれらの団体に利用の打診を行う。

賃貸収入よりも社会貢献性を優先に考えるべきである。また、1 団体だけに貸し出すのではなく、複数の団体に分割して貸し出すことも視野に入れるべきである。

このことを第一優先に検討し、策が無いときに次項以下を順次検討していく。

2.2 他の市施設用敷地として利用

市内には他にも市の遊休地があり、施設建設が計画されていると聞いている。それらの遊休地には雑木林などがあり、多少の自然が残っている所も少なくない。市立病院跡地は更地であり他の遊休地とは多少状況が異なると思う。雑木林など自然の残る市有地を公園として残し、そこに建築計画のある施設を市立病院跡地に配置するなどを考え、市内の自然保護を図っていくべきである。

2.3 都などへの貸し出し

市有地は本来、公共性や公益性の高い施設を設置するためにある。日野市の方針として予算を付けられないために貸し出しの検討が行われている。敷地を都などに貸し出し、本来の目的達成を図ることも考えるべきである。

2.4 民間営利企業への貸し出し

不幸にして 2.1 項から 2.3 項に述べた利用方法が実現できなかったときに初めて民間の営利企業への貸し出しを検討する。但し、その際も公共性や公益性を優先し貸し出し先を選定するべきである。

また、第 3 項に示す近隣への迷惑も平行して考慮し、公共性や公益性と迷惑の度合いを総合的に評価し業者選定を行うべきである。

市有地であるから、市の収益性よりも、公共性や公益性があり近隣への迷惑の少ない業者を選定することが優先されるべきと考える。

3 . 避けるべき利用方法（住宅街に合わない施設）

3.1 営利目的の娯楽性を持つ施設

近年、商業施設と営利目的の娯楽施設の境目が不明確になってきている。代表的な例はドンキホーテに代表されるスーパーマーケットである。営利目的の娯楽施設は住宅街に設置すると風紀上の問題も出てくるので避けるべきである。この

ように、営利目的の娯楽施設との境界が不明確な施設の誘致も避けるべきである。

なお、以前市から提案のあった自然堂の温浴施設は多摩テックの天然温泉と同じ営利目的の娯楽施設であり全く適さないと考える。

3.2 深夜または24時間運営する施設。

市立病院跡地は住宅街にあり7時前及び22時以降に営業される施設は設けない。また、無人の施設(無人駐車場など)も避ける。

3.3 近隣居住者などに迷惑の掛かる施設

近隣居住者への迷惑になると思う項目を列举してみる。騒音、日照の障害、ビル風、交通量の増加、異臭、施設利用者の視線、夜間の若者のたむろ、夜間の照明などが考えられる。

敷地を貸す場合は、これらに十分な配慮と対策を行う事業者を選定すべきであり、市などの施設を設置する場合も全く同様である。

多摩平5丁目、6丁目の商業施設では、ローソンが深夜に駐車場のエリアを制限し、ヤマト運輸の営業所は遮音壁などを設け隣接住民に配慮を行っている。このような近隣配慮は必須項目である。

また、近隣商業への影響も考慮すべきである。近隣商業者の多くは個人事業主であり商売の趨勢は死活問題になる。現在の商売に悪影響の出るような施設は避けるべきである。

市立病院跡地は市有地であり、近隣居住者に迷惑を掛けることがないように極力配慮すべきである。市有地で近隣居住者への配慮がなされなければ、一般の土地利用に自制が無くなる。このような事態は避けるべきと考える。

4 . 市への要望

上記提言を実現しようとする、市の負担は大きなものになると思う。しかし、住民サービスの観点から考えると是非実現して貰いたい。市立病院跡地活用の予算(お金)が無ければ労力で公益性の高い施設を誘致し、市民へのサービスを実現すべきである。

5 . 具体的な施設の案

社会的に少子高齢化が進み、子育て支援と高齢者の生活支援充実が急務となってきた。

社会的弱者などのための福祉施設を設けるよう希望する。

5.1 高齢者福祉施設

日野市でも高齢者世帯が目立ち、単身の高齢者世帯が多く見られるようになってきた。デイケアも行える特別養護施設の整備が必要と考える。近隣居住者から要望の出ていた、入浴施設の併設も考慮すべきだと思う。

5.2 保育施設(学童を含む)

市立病院の跡地がある多摩平地区では幸いなことに幼児人口が多く、保育施設

の不足まで発生している。子育て支援を可能にする保育施設の整備が必要と考える。

5.3 障害者福祉施設

生まれつきの障害や交通事故、病気などで若くして障害を持った方達の介護施設も併設するよう希望する。これらの方達が使用するリハビリ施設は高齢者施設のリハビリ施設と共用でき効率的な運用が図れると思う。

市立病院跡地は十分な広さがあり、以上のような福祉施設を集め効率的に運用することが可能であると考えます。

おわりに

検討委員の方々には、休日や夜間の検討会など大変な労力を払って頂き誠に感謝しています。利用方法が決まるまで、今まで以上の労力や心労があると思いますが、今後の指針となるような見識の高い利用方法が実現するようご健闘をお願いします。

以上（メール）

提案 - 31 病院跡地の利用についての提案

私の二人の息子は、日野市立病院で生を受けました。父はこの病院でこの世に別れを告げました。私にとって思い出深い場所です。ですから病院が取り壊され更地になったときには、一体この跡地には何ができるのだろうか、そこを通る度に想像を巡らせます。

広報ひの、その他の情報からここに「スーパー銭湯」が出来ることを知りました。近隣の皆さんからスーパー銭湯の営業時間、交通量の増加、子どもたちの安全など、反対意見が多く、計画は保留になったとのこと。私は次のように思っています。

病院跡地は絶対に売らないでください。

民間に売ってしまえば何が出来ようと受け入れざるを得なくなります。高層の建物が建っても仕方がなくなります。ぜひ日野市の財産としてこの土地を残してください。

現状のまま、空き地にしておくのも困ります。

日本全体でも、東京都でも、日野市でも、多摩平でもまだ当分は少子高齢化は進むでしょう。この土地に高齢者と子どもがあふれる施設、場所ができれば、一番理想だと思います。

財政的にどうしても無理ならば・・・

市の施設として土地を活用することが出来ないのならば、民間に土地を貸し、その地代で市民の要望する施設を作ってください。

どうしてもスーパー銭湯を作るのなら・・・

- ・ 深夜の営業は中止してください。
- ・ 駐車場はバイパス側だけにしてください。
- ・ 誰でも利用できる低料金にしてください。

- ・ スーパー銭湯の営業者と日野市で市民のための付帯施設を作ってください。集会施設～300人位は収容できるイベントホール、高齢者と子どもがあふれる部屋。地域の人たちが気軽に利用できる地区センターなど。

どんな場合にも高層の建物建設はやめてください。

以上（メール）

提案 - 32 日野市立病院跡地の活用について

障害者自立支援法が4月に施行されますので、特に精神障害者も身体障害者と同じ扱いをしてほしいとおもいますので、精神障害者達の働く施設をつくり自立していく道すじを与えてほしいとおもいます。日野市の広報をみて意見をかきました。よろしくおねがいします。（封書） 住所・氏名なし

提案 - 33 市役所のみなさま、関係者のみなさまご苦労様です。

跡地活用について私案を提案しますので、よろしくご吟味のほどお願い申し上げます。

===提案===

「日野市 すくすく元気村」

こういう名前をもった場所が、日野市のあちこちに生まれるとよいがなー、と夢見ています。「村」というと、田舎くさいと思われるかもしれませんが、たとえば、失礼ですが奥多摩地域に対して「へー、ここも東京なのだー」との言葉をよく耳にしますが、これは決して「古臭い」というわけではなく、安らぎの気持ちを表した感嘆の言葉だと思われるのですが、どうでしょうか。

「日野市 すくすく元気村 多摩平」

こどもたちの歓声が聞こえる、それを、傍らで、にこにこ見守るお年寄りがいる、そして、橋渡しをするプロフェッショナルがいる、だから、こころ豊かに、そして安らかに、子育てができ、また、自分も年老いることができる、日野市が、これからも、すくすく元気な街として発展していくための、あらたな発信地として、多摩平の病院跡地が活用されれば、「2006年の英断」が、将来にわたって、市民の誇り・宝として生きる、と思うのですが、どうでしょうか。

具体的には、保育園・幼稚園の開設、老人介護施設の開設、社会教育センターの移設です。敷地に余裕が作れば、業者の方々と共同して定期的に「青空市」も可能ではないでしょうか。

たしかに現在の跡地は、大型の商用地としての価値は十分にありそうに思えます。しかし、せっかくの市民の共有財産なので、「儲けのため」（日野市のあるいは特定業者の）という短期ではなく、100年200年先の日野、を遠く見据えたご英断をぜひ期待したいと考えます。====以上====（メール）

提案 - 34 市立病院跡地の活用要望について

病院跡地ということで、市民の方々が痛みのない生活がおくれるよう、ねたきりにならないような女性にもやさしい筋肉トレーニングできるマシーンをおいたり、体を動かせる場所（ヨガや体そう、ヒップホップ）をつくったり、温水プールがあったり低コスト料金で市民がつかえる場所があるとよいとおもいます。駐車場もつくり、体をきたえた後かいものできるストアーなどあるともっと便利です。営業時間はＡＭ９：００～ＰＭ１０か１１じまでにしてほしいですね。

日野市民が健康になり、生きがいもっていきいきといきて生かされていく施設をつくってほしいです。先日元気塾で体験しましたが、筋トレのマシーンが重りようありまぎて、費用も高く長つづきしないとおもいました。今 50 代なので年金でも続けられるような費用でしていただいてほしいとおもいます。（ＦＡＸ）

住所・氏名 なし

提案 - 35 病院跡地の提案

市立病院の跡地には、是非、社会教育センターを建て替えていただきたいと思います。ご考慮の程、宜しく願いいたします。

提案 - 36 市立病院跡地利用に対する提案

以下に跡地利用について、いくつかの提案を致します。

この敷地の前面道路は、すでに新国道 20 号線となることと伺っています。

新しい国道が開通すれば、より広汎な地域からの、車による利用者が増加することが考えられるでしょう。現に以前に比べて交通量がすでに増加してきております。住宅地域の中をより多くの車両が通過することで、交通事故の増加や大気の汚染が進むことが、以前から懸念されています。地域住民としては、できるかぎり活気があり、美しい町並みの形成がなされることを望むところです。一方貴重な市民病院の跡地をたんに遊休未利用地として残すだけでは、宝の持ち腐れになることも考えられます。

この敷地の市内における場所の特性について考えてみました。幸いこの敷地の道路を挟んだ南側は、第一公園のかなり大きな空間があります。第一公園での屋外イベントや臨時的な市（いち）の開催は可能かも知れません。また、この公園に接して新市民病院と社会教育センターがあります。

この道路の延長上市内東地区に、農産物販売センターがすでに存在しておりますが、この地域には日野の農産物を販売する拠点がなくありません。この場所に新たに農産物販売センターをすることで、市内に東西の拠点ができることとなります。八王子と立川の中間にあって、多くの車がたんに通過するだけの場所であっては、少し物足りない気がします。そこで、国道に接した場所での、地域や市民にとって有効な土地の利用について考えてみました。地方都市に行くと、国道沿いには「道の駅」がありますが、こ

ここでは国に頼らず市民が主体で運営する「日野市版の農作物の販売センター」の構想を提案いたします。基本は市民団体が主体的に運営する物産センターとし、地域住民の雇用も図った構想とします。

将来に亘って地下水の確保のため、敷地内に降った雨水の浸透をできるだけ考慮した計画とすべきです。

以下にこの構想の概要をあげておきます。

- 1．日野を中心とした多摩地方の農産物や、物産の販売センターとする。
 - 2．付属施設として
 - コミュニティーカフェ（地域住民が運営する軽食喫茶スペース）
 - クラインガルテンのスペース（市民貸し出し用の菜園や花物の畝場）
 - NPO拠点事務所（運営主体）
 - 集会施設
 - 保育施設（一時預かり所）
 - インフォメーションコーナー（市民活動情報コーナー・企業PRコーナー）
 - ゴミゼロ推進のための堆肥ユニット
 - 自動気象・大気観測ユニット（市の経費とする）
 - 3．敷地周辺には、しっかりとした緑地帯を確保する。
 - 4．駐車場は雨水浸透方式とする。
 - 5．建物の構造は、多摩産の間伐材を利用集成材による木造二階建て。撤去時にはリサイクル可能。
 - 6．太陽光発電施設の併用とする。
 - 7．雨水貯留槽を設置する。（クラインガルテンの水の補給や、洗面施設の洗浄用）
- 以上（来庁・書面）

提案 - 37 市立病院跡地利用についての提案

この土地はもともと市が住民の要望にこたえて、市民の命を守る市直営の施設として私立病院が建てられた土地です。

ですから、その後には市の施設として市民の要望にこたえるものが建てられるというのが当たり前のことじゃないですか。

私はつぎのような市直営の施設を建てて下さるよう、提案します。

- * デイサービス・ショートステイ・グループホーム・特別養護老人ホームなど、お年寄りの福祉施設
 - * 保育園・幼稚園など少子化対策からも必要です。
- （FAX）

提案 - 38 市立病院跡地を温浴施設として利用することについての提案

平成 17 年 12 月 15 日発行の「広報ひの」により募集のあった、市立病院跡地利用について提案をいたします。

この病院跡地につきましては、民間事業者の企画力を生かした提案方式で、事業用定期借地権を設定し有効活用を図るため公募がされ、慎重な審査を重ねた結果、温浴施設を運営する民間事業者を借地契約の交渉事業者として選定されたことを伺っています。

その土地利用は、市民の健康促進につながる事業として、幼児から年配の方まで全ての世代が楽しみながら、憩い・交流の場となりうる計画であると思います。また、市民コミュニティ施設を併せ持ち、近隣の景観にも十分配慮した建築計画であることも伺っております。

以上のことから、当初の計画による温浴施設事業者の活用を提案するとともに、この病院跡地は市民の貴重な財産でありますので、早期の土地活用が実現することを願っております。また、市内商業振興策として、この計画施設に地元事業者のテナント店舗等の設置を検討していただきたく、特段のご配慮をお願いいたします。（来庁・書面）

提案 - 39 同上（内容が上記とまったく同じ）
（来庁・書面）

提案 - 40 同上（内容が上記とまったく同じ）
（来庁・書面）

提案 - 41 同上（内容が上記とまったく同じ）
（来庁・書面）

提案 - 42 同上（内容が上記とまったく同じ）
（来庁・書面）

提案 - 43 同上（内容が上記とまったく同じ）
（来庁・書面）

提案 - 44 同上（内容が上記とまったく同じ）
（来庁・書面）

提案 - 45 同上（内容が上記とまったく同じ）
（来庁・書面）

提案 - 46 同上（内容が上記とまったく同じ）

(来庁・書面)

提案 - 47 同上 (内容が上記とまったく同じ)

(来庁・書面)

提案 - 48 同上 (内容が上記とまったく同じ)

(来庁・書面)

提案 - 49 同上 (内容が上記とまったく同じ)

(来庁・書面)

提案 - 50 同上 (内容が上記とまったく同じ)

(来庁・書面)

提案 - 51 同上 (内容が上記とまったく同じ)

(来庁・書面)

提案 - 52 同上 (内容が上記とまったく同じ)

(来庁・書面)

提案 - 53 同上 (内容が上記とまったく同じ)

(来庁・書面)

提案 - 54 同上 (内容が上記とまったく同じ)

(来庁・書面)

提案 - 55 同上 (内容が上記とまったく同じ)

(来庁・書面) 他市在住

提案 - 56 病院跡地利用の提案 本来、売却して新市立病院の借金返済にまわすべきです。跡地利用するのであれば、市立病院が求めている施設にするか、跡地が生み出す利益を市立病院の収入として欲しい。医療モールにして市立病院の外来患者を減らすことと、画像センターにして先端医療を担えるようにして欲しい。

とにかく赤字経営にはしないで下さい。お願い致します。(メール)

提案 - 57 当初の計画では、2006 年 1 月にスーパー銭湯ができるということで非常に

楽しみにしていたのですが、計画も進んでいないし、何をするかも決められていない事が非常に残念です。ぜひスーパー銭湯計画を進めてください。

また、営業時間に問題があるのであれば、開発会社に営業時間の調整をすればよいし、交通に不安があるのであれば、駐車場近辺に警備員を置くなどもできると思います。

みんなの意見を聞いていても百人多様できまらないと思います。

課題点・問題店をつぶし結論を早くお願いします。(メール)

住所・氏名なし

提案 - 58 病院跡地利用について

- ・ 何年も空地にしておくのはもったいない。早く収入を得た方が良いのでは
- ・ 公共施設では採算がとれないと市ははっきり言うべきである
- ・ ぜひ温泉を作り地区センターを作っていただきたい

(6丁目地区センターは入口も階段で2階であるので老人には大変)

老人は老人会に入会して地区センターを利用いろいろな活動も出来る(FAX)

提案 - 59 病院跡地について

最初の案通り温泉を作ってください。1人暮して風呂屋がなくなって困っています。是非お願いします。(FAX)

提案 - 60 病院跡地には「スーパーセントリー」を希望します。

見近での温泉利用を楽しみに期待しています。(ハガキ)

提案 - 61 市長を筆頭に職員の皆様方の日頃からの努力によりまして、安心した日々を過ごさせていただいており、感謝申し上げます。

さて、病院跡地の活用の件ですが、是非「スーパーセントリー」の進出実現をお願いします。家族皆で楽しみにしてます。(ハガキ)

提案 - 62 病院跡地利用の提案

市民の憩いの場所として身近で利用できる「スーパー銭湯」がいいと思います。(ハガキ)

提案 - 63 提案事項

ぜひとも当初の計画であるスーパー銭湯を望みます。多くの日野市民が集える憩いの場として、最適な施設と思います。(ハガキ)

提案 - 64 提案

市立病院との連携を視野に入れ、いやしの空間、健康増進施設としてスーパー銭湯が良いのではと提案します。(ハガキ)

提案 - 65 市立病院跡地活用についてのお願い

私は旭が丘に住んでいるものですが、市立病院跡地活用方法についてのお願いがあります。あの土地を私達の孫子の代まで有効的に活用するために、公民館などの公共施設を作ってください。

実は私、公民館で行われてる(毎月土曜日)バラエティサロンの音楽会、朗読会など度々聞きに行っています。会場は公民館の二階でプロの出演者には申し訳ないと思う程々おそまつな部屋です。ある時は外の騒音が最後までしていて音楽をよい雰囲気を楽しむには程遠いものでした。又ある時は夏なのにクーラーの音がうるさくてスイッチを切り、休憩に入るとスイッチを入れ又始まると切ると云う具合でした。毎月文化的に質の高い催しものをしているのにクーラーも使用できない会場で残念です。

それに車で行くとの車の多い甲州街道から公民館に入る道がいつも分かりづらく、左折しても道が狭く駐車場も満車で送ってもらうだけで帰ってもらっています。

このような理由から、設備の整った新しい中央公民館を市立病院跡地に作って頂きたい。目先のことだけを考えず未来の町を支える子ども達の情操教育に、又、今の高齢者の生きがいにも必要な施設です。ぜひ公共施設を作って下さるよう重ねてお願い致します。平成 18 年 1 月 17 日 (封書)

提案 - 66 市立病院跡地活用について(私見)

上記意見募集要綱に「地域検討会としては提案に制限をつけずに意見を求めます」とあるので、下記の通り、率直な私見を提案します。

こんな話があります 1970 年の大阪万国博が終わって、博覧会場百万坪(駐車場を含む)の跡地利用をどうするか、大きな問題となった。あれも造る、これも欲しいと、関係者がこもごも主張して収拾がつかなくなったとき、万博協会会長の石坂泰三さん(当時の経団連会長)が断を下した。

「土地というのは、跡地かどうかに関わりなく、その土地でないと果せない時代的使命がある。人口の密集している現在の大阪が最も必要としているものは、大きな空地である。時代が変わり、空き地よりも価値の高いプロジェクトが現われるでしょう。その判断は子孫の手に残すことにしよう」

大阪万博の跡地は、(京都大学の推薦により建設された国立民族学博物館を除き)いままなお新たな構築物を造ることなく、あらゆる事態に備えた緑の逍遥の広場として市民に愛されています。

私は、この発想をベースとして、二段に構えて次のように考えます。
第一るとりあえずの利用方法として、7 千㎡の敷地全体を子供が自由に走り回れる児童

専用広場(簡単に撤去可能な安全柵と必要不可欠な最小限の設備を備えた運動場で結構です)として利用する。昭和前半に子供時代を過ごされた人びとなら三角ベースの草野球やドッジボールを思い出して下さい。子供は格式ばった運動場を敬遠します。大人との遊びの共演をいやがります。ゲートボールとテニスの広場はかなり揃っています。子供の広場がある浅川と多摩川の河川敷までは多摩平から距離があり過ぎます。

「とりあえずの利用」という趣旨が判りにくいとの批判に備えて、この児童専用広場の名称を、たとえば「羽ばたきの広場」と呼びます。その意味は、オオトリは、飛び立つために必要な上昇気流が呼び寄せるために大きく羽ばたくとの故事に依ります。「飛び立つ」ものは後述の本格的跡地計画でもあり、また将来の日本を担うために多摩平から飛び立つ腕白小僧であります。

(注) 1月13日付日経新聞は、第1面の特集「ニッポンの力」で、聖路加病院の日野原理事長等数名の学者が、年々子供の体力が低下していると警告している。「体力は国力の象徴」というケネディの言葉があります。

(注) 土地は広さが重要です。7千㎡が細分化され、いろいろな思付き設備の寄せ集め広場となることは避けなければなりません。既得権の温床となる箱ものを作ることは絶対に反対です。

第二、そのうえで、子供たちの走り回る姿を眺めながら、将来、この広い貴重な土地に相応しい最良の用途が、時の流れのうちに市民のコンセンサスとして成熟してゆくのを待つのです。場合によっては息子たち世代の判断に委ねるのも良いのではないかと考えます。この検討会も脱会者があると聞きます。機が熟さないときに無理を押せば、道理が引っ込みます。日野市民みんなの大切な財産です。もちろん、不時の緊急事態出来のときは、この7千㎡は、近隣の病院、公園施設と一体となり大活躍するでしょう。東京都はこのような非常対策用地を立川の飛行場跡地に確保し、大阪は前述の万博跡地を万用地として備えています。

(参考事項)

イ 上記の発想は、一部地域だけの問題でなく、広く市民全体の貴重な財産の利用という立場に立つとともに、さらに視野を広げて「未来の市民(子孫)」にまで参画のチャンスを与えようとするものです。決して7千㎡を遊ばせるというものではありません。

ロ 賃貸し案は、市当局自らが主体的に具体的事業計画を引っ提げて推進する場合には成功する可能性が高いと思います。しかし「あなた任せ」にするときは、スーパー温泉計画の二の舞となります。応募してくる業者のなかには市の権威を利用しようとする者もなしとしないでしょう。環境問題等、行政規制の網くぐりを企む業者もいないとは限りません。また政治活動に利用されるおそれもある。選挙の季節にはとくに注意を要します。

ハ 土地売却案は、合理的、かつ、よく考えた条件(たとえば、土地利用が行政の中立性を侵す場合や業者が地方公共団体関与許認可事業者の場合の措置、行政目的に反する

場合の市の優先買戻し権等)が付されている限り、そして財政上の窮状を理由とするのであれば、あまり推奨したくはありませんが、否定できないでしょう。皆が勝手なことを言って百家争鳴の状況になったり、不公正な結果となるよりは、土地の利用を「神の見えざる手」に預けて解決するのが、最後の手です。 以上 (封書)

提案 - 67 市立病院跡地利用について

隣接住民として、跡地利用について、以下の様に要望します。

(1) はじめに

- ・ 住宅地、小学校等に隣接することから、騒音(特に夜間)、日照、風紀、排気、臭気等の環境保全に特に配慮していただきたい。
- ・ 市民の財産であること、再び求めようとしても得がたい立地条件・広さであること等から、拙速な判断(例えば売却)は避けていただきたい。
- ・ さしあたり適当な活用方法が見つからない場合は、(例えば予期せぬ自然災害等への備えのため)できるだけ更地に近い形で残しておくのがいいのではないか。

(2) 希望する利用形態

- ・ 高齢者等がウォーキングやリハビリにも使える温水プールやジム等の健康施設
- ・ 保育施設やカルチャーセンター
- ・ これらの複合施設

理由

- ・ 高齢者が増加すること、市立病院が隣接すること、日野市の温水プールは(他の自治体にくらべて)見劣りすること、など。

その他

- ・ 市が財政負担できない場合は、土地を無料で貸与する等を行ない、(上記利用目的に絞って)民間企業等の誘致をこころみてはどうか。

以上 (メール)

提案 - 68 跡地活用に関するひとつの方向

平成 16 年度中、度々の説明会に出席し、見守って来た限りでは幾つかあった希望事項の中で、何処の人からの意見だったかはさだかではありませんが、健康関連施設というのが注目され、以後、市がまとめられた資料でも、毎回市民の要望事項の筆頭にこの文字がかかげられていました。年度末近く具体的な形として、スーパー銭湯と健康関連のイベントのひらけるホールが提示されたのもこの流れをうけたもののようでした。但し、当初の発言者の言葉の中にあった、他市に類を見ないような見学者もくるような、有用な施設がほしいという希望はなおざりにされ、土地代収入の額に評価の重点がおかれているように見受けられました。討議途中の市側の説明では、健康については健康課があって、種々の体操や保健師によるデーター集収をすすめているとのことでした。後日、

直接健康課の担当者にたずねたところ、この話の流れは全く把握されておらず「上の方（部長レベル？）で話しあわれたのかもしれませんが、企画調整課がそういわれるならそれが市の意向でしょう」との返答でした。当時説明会にはいくつもの自治会から出席しておりましたが、私が考えて頂きたかった“健康関連”の内容や波及効果については、関連する意見は全くなく、議事進行上私の発言は切り上げざるを得ませんでした。

さいわい話を原点にもどして考え直すことになったので、希望事項を１つにしばって、“健康関連施設”を提案します。立派な箱物を望んでいるのではなく、体制と診断や訓練のための機器とそれらをいれる相応の（最低限の）建物が具えられ、活動がはじめられるようにしてほしいのです。一定期間土地代を納入してくれる業者を見付けようとするのではなく、日野には今何が必要かを考え、よしんば多少は市が負担する必要があっても、中高年の介護予防や、青少年の体力・能力の向上から、ひいては医療費節減まで広く将来をみすえて考えてほしいのです。関連の業者（スーツクラブ、フィットネスクラブ等）との連携も模索すべきでしょう。大学医学部や体育大等の門を叩いて、教えや人材をあおぐことも必要でしょう。市でも企画調整課だけでかかえこまないで、さしあたり健康課にも総力をあげてもらい、さらに関連の部門でも知恵や力を出しあって頂きたいのです。

この行き方ならば今迄問題になった近隣の住民やお店の営業への影響も最小限度にとどめうると思います。参考になる事例としては、再三ＮＨＫテレビでも紹介されている横浜市スポーツ医科学センターがあります。市が条例を作り、多年実績をつんでいるようです。以上（封書）

提案 - 69 市立病院跡地利用について

このことについて、下記のとおり私の意見を申し上げます。

1. 保育所希望の意見があると聞いておりますが、保育所、幼稚園は民間にまかせ、補助金によることが市財政にとっても良いと思う。保育所等運営した場合、人件費がぼう大となる。江戸川区では 30 年も前から幼稚園等は、民間に経営地、補助金を他区より手厚い行政を行っており市負担が少ない。
2. 公共施設は、民間ができない施設を経営すべきであり、昔の行政とは異なることが必要（行政が先導的技術を担う時代は終わっている）
3. 行政財産の利用は、採算を考えない公共施設（行政施設（役所）、地区センター等）と収益を考える施設とに区別すべきである。左土地を収益財産（市の出張所等には考えないとした場合）と見なし、企業に貸し収益を得る必要がある。
4. 一部の片寄った考えだけを取り入れることにより、問題を大きくすることは行政として取ることは避けるべきである。
5. 地区センターとし、同建物には、温泉・食品関係の店舗を入れることをすすめます。以上（封書）

提案 - 70 市立病院跡地を温浴施設として利用することについての提案

平成 17 年 12 月 15 日発行の「広報ひの」により募集のあった、市立病院跡地利用について提案をいたします。

この病院跡地につきましては、民間事業者の企画力を生かした提案方式で、事業用定期借地権を設定し有効活用を図るため公募がされ、慎重な審査を重ねた結果、温浴施設を運営する民間事業者を借地契約の交渉事業者として選定されたことを伺っています。

その土地利用は、市民の健康促進につながる事業として、幼児から年配の方まで全ての世代が楽しみながら、憩い・交流の場となりうる計画であると思います。また、市民コミュニティ施設を併せ持ち、近隣の景観にも十分配慮した建築計画であることも伺っております。

以上のことから、当初の計画による温浴施設事業者の活用を提案するとともに、この病院跡地は市民の貴重な財産でありますので、早期の土地活用が実現することを願っております。なお、実現した場合については、幅広く市民が利用できるように、できるだけ廉価な利用料金の設定を希望いたします。(F A X)

提案 - 71 病院跡地利用に関する提案

- ・ 温泉施設をお願いします
- ・ スポーツ（フィットネス）施設 （ハガキ）

提案 - 72 市立病院跡地利用の要望

温泉をお願いします （ハガキ）

提案 - 73 日野広報の病院跡地利用に関する提案

気軽に利用出来る施設を前提として、

- 1 . 温泉施設、スポーツクラブ（公共）

以上 市民として強く要望致します （ハガキ）

提案 - 74 病院跡地利用の提案

フィットネス施設

市民斎場

民間に売却して民間の病院

ドックラン専門公園

テニスコート（夜間利用も可）

売却 （ハガキ）

提案 - 75 病院跡地利用について

要望事項

1. 温泉施設 (ハガキ)

提案 - 76 病院跡地利用の件

要望事項

1. 温泉施設(健康ランド) (ハガキ)

提案 - 77 病院跡地利用について

* 温泉(ジャグジーつき)施設

* スポーツ施設

以上宜しくお願いします。(ハガキ)

提案 - 78 病院跡地利用要望書

1. 温泉施設

2. フィットネスクラブ(公共で)

3. 1. 2 をかねた施設

よろしくお願いします。(ハガキ)

提案 - 79 病院跡地利用について

- ・ 温泉施設

ぜひ希望します。(ハガキ)

提案 - 80 病院跡地利用について

希望事項

- ・ 温泉施設
- ・ フィットネスクラブ (ハガキ)

提案 - 81 市立病院跡地に公認されるような本格的な屋内プールを作ってください。

現在日野市にある屋内プールは駅から遠すぎて非常に不便(東部開館プール)で高令者が気軽に利用できません。また保健センターのプールは中途半端な大きさで泳げる人達には満足できません。よろしくご検討ください。(FAX)

提案 - 82 子供から老人まで楽しめるようなスポーツ施設を希望します。スポーツクラブは八王子か立川まで行くというのをよく聞くので、多摩平にスポーツクラブや施設があれば利用客も多いのではないかと考えます。例えばこんなスポーツクラブはどうでし

ようか.....

老人の為のスポーツリハビリ施設

普通のスポーツクラブ

それらは別の経営であっても、勿論同じでも構わない。同じ建物内にあり、全て仕切られているが、共用できる休憩所がある。喫茶コーナーもあり、そこは会員以外でも利用出来る。また、スポーツリハビリ施設にはお風呂があり、会員以外にも月に一度は安くお風呂だけを利用出来る。

以上は公共の建物は無理という前提での考えで、一番に希望するのは市民体育館です。他の市にはあるのに何故日野市にはないのでしょうか？何が出来るにしても道路挟んで前には病院、近くは住宅街なので、深夜まで営業するものや交通量が増えるようなものは是非とも避けていただきたいと希望します。(メール)

提案 - 83 市のホームページで病院跡地利用の提案を広く募集していることを知り、メール致しました。

私の提案としては、現在、蚕糸試験場跡地(「仲田公園」 日野市日野本町6-1)に建設が計画されている総合体育館をこの跡地に建てたらいかかが、というものです。と言いますのは、現在この蚕糸試験場跡地は「自然体験広場」の名前で年に一回子供達の自然体験キャンプの場になっていたり、周囲の住民の方の憩いの緑になっているにも関わらず、体育館建設が計画されており、それに伴って自然を残して欲しい旨の要望署名954名を提出されています。私自身も自然を残す主旨に大変賛成し、署名に協力させて頂いています。

市としては平成25年の国体に向けて、体育館建設は至上命題ということですし、私も体育館建設そのものの異議を唱えているわけではありませんので、もし病院跡地がこのような形で利用されるなら、市としても、体育館を希望する皆さんにも、自然を残したい、私のような人たちにとっても三方が皆満足できる結果になるのではないのでしょうか？

現在、市としては病院跡地に建築物を建てる予定はないとのことですが、このような事情も鑑みて、是非この提案について検討して頂くことをお願いする次第です。よろしくお願い致します。(メール)

提案 - 84 日野市市立病院跡地利用に対する意見

深夜利用の温浴施設建設に反対し、下記の提案をします。

2010プランに「農業基本条例を市民と行政との協働で実現しよう」とあるように、農業と共存していく地産地消のまちづくりを推進するために、NPO法人の経営によるファーマーズセンター建設を提案します。

事業概要：

- ・ 日野産の農産物とその加工品の販売
- ・ 併設する市民農園からの収穫物の販売

- ・ 観葉植物の販売
- ・ ハーブの販売
- ・ 有機野菜の飲食店の経営
- ・ 市民農園の貸し出しと指導・管理
- ・ 料理教室の開催
- ・ 配食サービス （メール）

提案 - 85 「私立病院跡地利用の提案」

1、 社会教育センターの移転

社会教育センターの果たしてきた役割、これからの役割をかんがえると、当初からの計画どおり、社会教育センターが妥当だと思う。

2、 保育園、幼稚園等

3、 高齢者が利用できるような施設

例えば、デイケア

4、 商店等

近隣の人達が気軽に利用できる中小商店 （メール）

提案 - 86 市立病院跡地利用について下記の通り提案します

下草の生い茂った森をつくって下さい。そうして草木を観察しながら散策できるようにして下さい。以上 （ハガキ）

提案 - 87 病院跡地の利用について

市のホームページをみましたが、温泉（入浴）施設の誘致を提案します。市内には多摩テックの入浴施設がありますが、料金を考えると頻繁には利用できません。

近隣の市には 500～600 円程度で利用できる低料金の民間施設があります。若者、家族、高齢者等多世代が利用に来ています。銭湯のような感覚だと思います。

誰もが気軽に利用できる施設になればと思います。また、駐車違反等近隣住民に迷惑がかからないよう考える必要があると思います。 （ハガキ）

提案 - 88 市立病院跡地利用について

保育所、幼稚園等はこれから学校の空き教室利用を考えても良いのでは
一部の片寄った考えだけを取り入れ、問題を大きくするのではなく、行政ははっきり
言うべきである

民間に土地を貸し、収入を得るべきである。それが出来ないのなら売却した方が良
い

最初の案通り温泉等が良いのでは (F A X)

提案 - 89 お世話様です。

市民病院跡にスーパー銭湯が出来るとのうわさを聞き、大変期待していました。その
後、いろいろ意見がでて検討されていると聞き、少々心配しています。

私も私の家族も大きなお風呂が好きで、現在は多摩境にあるいい湯に行っていま
す。しかし、ここは遠いので、是非近くにスーパー銭湯（できれば温泉がいいが）があ
ればいいなあと考えていました。

スーパー銭湯は、単に共同浴場ではなく、今日のストレス社会に求められる「リラッ
クスできるリクレーション施設」です。利用して受ける便益に比して値段もそう高くは
ない。2 - 3 時間気持ちのいい思いをしてほしい数百円ですから。映画などよりも安
い。健康維持にも役立ちます。住民の快適生活レベルは下手な公共施設を作るよりずっ
と上がると思います。

7000 平米という面積がピンときませんが、余裕があるならば、隣にスポーツ・ジム
関係の施設（企業）が来るといいのではないのでしょうか。運動した後にお風呂というの
は堪えられません。よろしくご検討をお願いします。(メール)

提案 - 90 病院跡地利用として、下記提案をさせていただきます。

多摩平地域の住環境を守り、地域の特性にあった施設の建設を望みます。

国の方針として、小学校入学前の未就学児をなくすといくことで、幼稚園/保育園に入
ることが義務化されることを受けて、旧市立病院跡地に、1 F に幼稚園ないしは保育園
と2 F 老人施設の建設を望みます。もしくは、日野市が市としての跡地施設の建設、
運営に携わることは不可能というのであれば、多摩平地域の子供数が多いという現状を
考慮して、私立(民間)の小学校、中学校、高校等の教育施設の建設を希望致します。

世の中は少子化を言われていますが、多摩平地域は大規模マンションや公団が多くあり、
子供の数にたいして幼稚園/保育園は不足していると感じます。私の友人は去年、子供
を3年保育に入れることを希望していたのですが、どこの幼稚園にも入れず、来春から
やっと、2年保育で、幼稚園に入ることが出来ました。

また、多摩平地域は老人も多く、さらには、市立病院もありますので、通院に多くのご
老人が集まって来ています。その地域性を生かした老人用のリハビリや一日ステイ施設

等の利用が見込めると考えます。さらには、期間を決めて民間業者に跡地を借地するという考えも、また、その借地が終わる際に今回と同じような問題を起こす原因になりますので、見直して頂きたいようお願い致します。

住宅街での深夜営業、住宅街に不特定多数の地域からの車を呼び込む施設の建設に日野市の市有地である病院跡地を利用することのないよう強く願っております。一市民として、常識・良識にあった跡地利用を考えて頂きたいようお願い致します。

以上です。（メール）

提案 - 91 内容は具体的ではありませんが、市民のアイデアとして検討下さい。

1、提案内容

次の2案のアイデアを提案致します。

1) 緑地として保存する。

2) 健康促進地域として、新しい市立病院を含め面として活用する。

2、背景（各提案共通）

1) 日野市にある市民1人当たり公園面積（自治体、都立、国立合計）は次の通り周辺の自治体に対し見劣りし、拡大の努力が必要である。

日野市；3.51 平方メートル

立川；12.11

八王子；10.8

多摩市；11.23

居住市民にとっては都立、国立は関係なく、利便性が必要。現状で満足すべきではない。

2) 少子高齢化時代を迎え健康と育児の重要性は一段と必要である。

特に身近で容易に体を動かせる場所が必要である。

3、提案内容

1) 緑地化案

高齢者と子供たちの融合できる様な公園。

2) 健康促進地域として面として整備する。 添付資料を参照下さい。（メール）

提案 - 92 12月15日の日野市広報を読んで、市立病院跡地（以下「跡地」）利用の提案を募集していることを知り、メールを書いております。

私としては、現在、仲田公園（日野本町6-1）に建設予定の体育館を跡地に建設することを提案します。近年、日野市内では住宅地開発や土地区画整理の進行とともに畑や緑地が急速に失われていると感じております。幸にも、これまで仲田公園の森は開発の難を逃れて毎年夏になると、子供たちの野外活動や周辺住民の貴重な憩いの場として利用されてきました。私も毎年、森の中で子供と散歩をしたり、キャンプ、バーベキューを楽しんでおり、市外に住む友人はこのような日野市の環境をととても羨ましく思ってくれ

ます。

この、仲田公園に体育館を建設した場合、たとえ環境に配慮し設計を行なっても多くの緑が失われてしまうことは避けられないと思います。また、単に森が失われるだけでなく、市内の子供たちがキャンプをはじめとする野外活動という貴重な体験をする場も同時に失われてしまいます。夏場のヒートアイランド現象防止に少なからず役立つ空間も消えてしまいます。

日野市は、政府が進める「チームマイナス６％運動」にも参加していると聞きました。また、市役所のHPのトップには「緑と水の文化都市」を標榜しています。市内に残された貴重な緑を破壊せずに、必要な体育館を建設することをぜひ考えていただきたいと思います。これらの背景を総合的に考えると、仲田公園の森を保存して、現在更地となっている跡地に体育館を建設することで、「自然保護と開発」を両立できると確信しております。広報によれば「日野市としては跡地に公共施設建設の予定はない。」とのことですが、ぜひ体育館建設の検討をお願いする次第です。以上よろしく願いいたします。

提案 - 93 市立病院跡地を温浴施設として利用することについての提案

平成 17 年 12 月 15 日発行の「広報ひの」により募集のあった、市立病院跡地利用について提案をいたします。

この病院跡地につきましては、民間事業者の企画力を生かした提案方式で、事業用定期借地権を設定し有効活用を図るため公募がされ、慎重な審査を重ねた結果、温浴施設を運営する民間事業者を借地契約の交渉事業者として選定されたことを伺っています。

その土地利用は、市民の健康促進につながる事業として、幼児から年配の方まで全ての世代が楽しみながら、憩い・交流の場となりうる計画であると思います。また、市民コミュニティ施設を併せ持ち、近隣の景観にも十分配慮した建築計画であることも伺っております。

以上のことから、当初の計画による温浴施設事業者の活用を提案するとともに、この病院跡地は市民の貴重な財産でありますので、早期の土地活用が実現することを願っております。なお、実現した場合については、幅広く市民が利用できるように、できるだけ廉価な利用料金の設定を希望いたします。(F A X)

提案 - 94 同上（内容が上記とまったく同じ）

(F A X)

提案 - 95 同上（内容が上記とまったく同じ）

(F A X)

提案 - 96 同上（内容が上記とまったく同じ）
（ F A X ）

提案 - 97 同上（内容が上記とまったく同じ）
（ F A X ）

提案 - 98 同上（内容が上記とまったく同じ）
（ F A X ）

提案 - 99 同上（内容が上記とまったく同じ）
（ F A X ）

提案 - 100 同上（内容が上記とまったく同じ）
（ F A X ）

提案 - 101 旧市立病院跡地活用の件

市原案の温浴施設の早期実現を期待します。

考える会（原反対派）の考え方が全く判りません。いつ迄も更地のまま放置する結果になっている状況については、3,500 万円 / 年+ （年間の草刈り他の費用）を彼らに負担してもらうべき。但し、上記施設側に対しては、下記の対応を要求してもらいたい。

営業時間は、朝 6 時（でも可）～夜 12 時とする。

駐車場の営業も、施設の営業時間にあわせる。（24 時間は不可。）

北側（一般住宅地側）部分の利用は、夜間は禁止する。以上 （封書）

提案 - 102 日野市立病院跡地活用に関する提案を致します。

この土地は、日野市民自体がメリットを享受できるような目的で利用したいです。単に金銭的収益獲得を目的にするべきでは無いと考えます。

【子供・若者をターゲットとした提案】

今後の日野市の発展、市民の成長の為に子供・青年に対して様々な教育を施す環境を提供します。通常の学校教育では学べない体験学習が出来る環境を準備します。知力を高め、創造力と主体性に溢れ、いろいろなスキルを身につけた子供たちの育成が必須であると考えます。子供への投資なくして、発展的未来は在り得ません。

例えば、自活する為に必要な訓練、未来に伝えたい料理、調理方法の伝授、英語だけしか使えない生活環境による語学力の向上、プレゼンテーション能力強化、能動的に行動を起こせる力の育成、模擬企業環境による就業体験、各種 IT 関連教育（インターネット、PC、携帯電話、PDA などを縦横無尽に利用できるように教育）、ボランティア活動

訓練、自宅でできる緊急医療、デジタルコンテンツ制作、大学や専門学校とのコラボレーション

【働き盛りの家族をターゲットとした提案】

小さな子供を安心して預けて仕事と家庭を両立できる環境を提供します。保育施設、体育施設（スポーツジム、インドアテニス、インドアサッカー、プール、エアロビ、バレエ、ダンス、バスケットボール、スケートボード、マウンテンバイク、アーチェリー、など一般的に利用できるスポーツ環境に限らず、時代に応じたものを利用できる環境を整備）

【老人をターゲットにした提案】

市立病院とともに連携したりハビリ施設、体力強化を図り体が弱るのを未然に防ぐプログラムも実施します。泳ぐためだけのプールでは無く、歩行プログラムに適した温水施設も設けます。今までの人生で習得された経験、技術を次世代へ継承して頂くための環境も提供します。

【全ての市民をターゲットにした提案】

建物が無い広い土地はそれ自体が貴重な資産であり、贅沢な有効利用です。緑の整備、土の整備は必要ですが、球技を主体としたグラウンドでは無く、小さな子供、老人、家族、が憩えるくつろぎの場所とします。大きな災害時の際の避難場所としても有効に利用が可能となります。

【土地利用で注意していただきたい事項】

近隣住民との融和、住環境の維持は重要事項です。何らかの商業施設が設置される場合も、営業時間は、どんなに遅くても 23 時までには抑えることを切望します。光、騒音、交通量増加に対する配慮も必須です。住民以外進入禁止の道路、大型車両の進入禁止、時差式信号の導入、歩道の整備、植栽整備、など交通量増加に対する対策は、管轄の違いを理由にせずに、始めからプロジェクト結成して対処が必要です。

以上です。

提案 - 103 市立病院跡地を温浴施設として利用することについての提案

平成 17 年 12 月 15 日発行の「広報ひの」により募集のあった、市立病院跡地利用について提案をいたします。

この病院跡地につきましては、民間事業者の企画力を生かした提案方式で、事業用定期借地権を設定し有効活用を図るため公募がされ、慎重な審査を重ねた結果、温浴施設を運営する民間事業者を借地契約の交渉事業者として選定されたことを伺っています。

その土地利用は、市民の健康促進につながる事業として、幼児から年配の方まで全ての世代が楽しみながら、憩い・交流の場となりうる計画であると思います。また、市民コミュニティ施設を併せ持ち、近隣の景観にも十分配慮した建築計画であることも伺っております。

以上のことから、当初の計画による温浴施設事業者の活用を提案するとともに、この病院跡地は市民の貴重な財産でありますので、早期の土地活用が実現することを願っております。なお、実現した場合については、幅広く市民が利用できるように、できるだけ廉価な利用料金の設定を希望いたします。（来庁 封書）

提案 - 104 同上（内容が上記とまったく同じ）
（来庁 封書）

提案 - 105 同上（内容が上記とまったく同じ）
（来庁 封書）

提案 - 106 同上（内容が上記とまったく同じ）
（来庁 封書）

提案 - 107 同上（内容が上記とまったく同じ）
（来庁 封書）

提案 - 108 同上（内容が上記とまったく同じ）
（来庁 封書）

提案 - 109 同上（内容が上記とまったく同じ）
（来庁 封書）

提案 - 110 多摩平 6 丁目は緑も多く第一種低層住宅地であり、環境が良いことを重視した上で検討していただきたいと思います。
近隣に住む殆どがお年寄りで生活のリズムが静かに流れる地区なので、深夜営業や騒音、裏通りまで車の入り込んでくるようなことのないものをお願いしたいと思います。
少子化の進む中お年寄りの多い地域が子供と触れ合える場になり活性化出来れば地域全体の治安や町づくりにも良い環境が出来るのではないのでしょうか。ゲートボール場とサッカー場、デイケアセンターと託児所といったようにお年寄りと子供の複合施設が出来ればと願っています。（FAX）

提案 - 111 市立病院跡地については、原っぱ、子ども農園などにしてほしいと思います。子ども達が自然にふれあえる場がほしいと思います。一言申し上げました。（封書）

提案 - 112 病院跡地理由の件

温泉の件がありましたが、いつも間にか其の話しが立ち消えになりましたが、私はがっかりしました。是非、老人のために温泉事業を成立させて頂けたら幸いと思います。

- ・ 其の際、多目的ホールなども是非ほしいと思います。よろしくお願い申し上げます。（ F A X ）

提案 - 113 市立病院跡地の利用については、下記のとおり提案いたします。

病院跡地の活用については、市民が利用できる健全な娯楽温浴施設の設置が良いと考えます。（ハガキ）（住所・氏名なし）